

病態制御研究部門

Bioscience

栄養代謝学分野

Nutritional Biochemistry

准教授 渡辺志朗 Shiro Watanabe

◆ 著 書

- 1) 大原直樹, 小林哲幸, 浜 六郎, 内野 元, 岩本晃明, 橋本道男, 籠橋有紀子, 渡辺志朗, 坂井恵子, 橋本洋子, 立松憲次郎, 市川祐子, 大西浩之, 日比野英彦. 日本人は絶滅危惧民族—誤った脂質栄養が拍車—. 奥山治美編集. 名古屋: 中日出版: 2019 Sep. p. 126.

◆ 原 著

- 1) Watanabe S, Chen Z, Fujita K. Boiogito prevents dietary lithocholic acid (LCA)-induced cholestatic liver injury through the suppression of intestinal LCA absorption. *Trad Kampo Med.* 2019 Aug; 6(2): 71-8.

◆ 学会報告

- 1) 吉住志萌, 清水貴浩, 藤田恭輔, 藤井拓人, 渡辺志朗, 酒井秀紀. アラキドン酸による容積感受性外向き整流性 Cl⁻チャネルの制御 日本薬学会北陸支部 第 131 回例会; 2019 Nov 17; 金沢.
- 2) 陳 卓爾, 渡辺志朗, 藤田恭輔. 防己黄耆湯はリトコール酸 (LCA) の腸管での吸収を抑制することによって胆汁うっ滞性肝傷害を軽減する. 日本薬学会第 139 年会; 2019 Mar 20-23; 千葉.
- 3) 道志 勝, 渡辺志朗, 細山田 真, 赤江 豊. マウス一過性脳虚血後の海馬における遺伝子発現応答に対する低体温の影響. 日本薬学会第 139 年会; 2019 Mar 20-23; 千葉.
- 4) 藤田恭輔, 濱田和花, 茶谷大輝, 渡辺志朗. がん悪液質モデルマウスに対するエゴマ葉の効果. 日本薬学会第 139 年会; 2019 Mar 20-23; 千葉.
- 5) 渡辺志朗, 陳 卓爾, 藤田恭輔. マウスにおけるデキストラン硫酸ナトリウム誘発大腸炎に対するヒオデオキシコール酸の防御作用. 日本薬学会第 139 年会; 2019 Mar 20-23; 千葉.
- 6) 守田雅志, 松本隼, 佐藤瑛晶, 渡辺志朗, 今中常雄, 宋 孝紀. ピレン修飾脂肪酸を基質としたペルオキシソーム脂肪酸β酸化及び脂肪酸生合成の新規測定法. 日本薬学会第 139 年会; 2019 Mar 20-23; 千葉.
- 7) 陳 卓爾, 加賀谷元太, 渡辺志朗. Boiogito modifies bile acid profiles in feces but not liver and cecum in mice. 和漢医薬学会学術大会; 2109 Aug 31-Sep 1; 富山.
- 8) 藤田恭輔, 濱田和花, 茶谷大輝, 渡辺志朗. エゴマ (*Perilla frutescence*) の葉の摂取ががん悪液質モデルに与える効果. 和漢医薬学会学術大会; 2109 Aug 31-Sep 1; 富山.